



■ 学校に役立つ道研を目指して

令和5年4月1日付けで北海道立教育研究所（以下、「道研」）の所長に就任いたしました中澤美明と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。今年度も「学校に役立つ道研」をモットーとして取り組んでまいります。

今年度は、これまで以上に学校のお役に立てるよう、次の二つの柱を大切にして業務を推進してまいります。

一つ目は、「先生方の多様なニーズに応じた研修」の実施です。

教員免許更新制の廃止に伴い、今年度から新たな研修制度が始まり、先生方は個々の課題、適性、能力、キャリアなどに応じて、これまで以上に主体的・自発的に研修に取り組まれます。そのため、道研では、先生方がそれぞれのニーズに応じて最適な学びができるよう、研修講座や教育研究相談、出前講座などにおいて、ICTを活用した遠隔型研修と直接対面で行う集合型研修のベストミックスなど、研修方法の工夫・改善を行い、多様なニーズに対応できる研修環境の充実に努めます。また、こうした学びが一層深まるよう協議や演習等による協働的な研修形態も可能な限り取り入れます。

二つ目は、「多様な教育課題に対応する研修・研究」の実施です。

GIGAスクール構想の実現、働き方改革の推進、総合的な探究の時間の充実、いじめ問題への対応など、学校を取り巻く課題は多様化、複雑化してきています。各学校がこれらの課題に対して適切に対応できるよう、①トップリーダーである校長等のマネジメント能力を高める管理職研修の拡充、②いじめ問題への対応など生徒指導上の取組やへき地複式教育など本道ならではの取組など、喫緊の教育課題に対応する研修講座の開設、③STEAM教育や教育DXなど、新たに対応すべき教育課題に関するプロジェクト研究の実施とその成果の普及に努めます。

学校では先生方が、限られた時間の中で、子どもたちの健やかな成長のために毎日熱心に取り組んでいらっしゃいます。道研では、こうした先生方が、より効果的・効率的に高い専門性と指導力を身に付けることができるよう、上記の二つの柱を大切にして、研修、研究を不断に工夫・改善しながら、できる限りの支援を行ってまいります。関係の皆様にはどうか私どもの取組を御理解いただき、お力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

（文責：北海道立教育研究所 所長 中澤美明）